

「浅間高原の春」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

久しぶりに北軽井沢に来た。雪はすっかり消えて、ほんの少し春の気配を感じることができた。



麓の三原(万座・鹿沢駅の近く)の国道沿いの桜は、まだ二分咲きだった。これからが美しい季節だ。満開になると、この桜はライトアップされる。



芽生えただばかりのカラマツの森を走る、吾妻線の列車。この型の電車は、JRでも非常に珍しくなった。3月のダイヤ改正で、残念ながら、特急は長野原までしか来なくなってしまった。



北軽井沢では、すでに一回目のキャベツの植え付けが始まっていた。この品種は遅霜にも強いという。



浅間への一直線の道。浅間の残雪も小さくなった。



牧場の牛と浅間。高原はまだ冬枯れの景色に近いが、もうすぐヤマザクラやコブシが咲き始める。